

「経済学基礎理論」試験問題

(担当者名：蓮見 亮)

2012年2月2日(木) 15:10~16:10 施行	学部	学科	年
・試験時間 60 分、全 3 ページ ・自筆ノートのみ持ち込み可 ・電卓使用可 ・満点 100 点	学生証番号		
	氏 名		

問 1. 次の表をみて、以下 (1) ~ (4) の項目の額を答えなさい (整数で回答)。 (20 点)

【2010 年の実質国内総生産 (2005 年価格)】

民間最終消費支出	300
政府最終消費支出	98
民間総固定資本形成	76
公的総固定資本形成	22
在庫品増加	-1
財貨・サービスの輸出	82
財貨・サービスの輸入	65

(単位：兆円)

【デフレーター】

GDP デフレーター	94
------------	----

(2005 年=100)

(1) 総資本形成 (在庫投資を含む)

兆円

(2) 財貨・サービスの純輸出

兆円

(3) 実質国内総生産

兆円

(4) 名目国内総生産 (小数点以下第 1 位を四捨五入)

兆円

問 2. 以下の文章を読んで【 】の中に適当な語句を次の枠線内の語句から選んで記入し、[]の中の正しい語句に○をつけないさい。(25 点)

一般物価水準	技術	均衡	資本	貨幣供給
--------	----	----	----	------

(1) 経済の一般物価水準は、長期的には貨幣需要と貨幣供給が等しくなるように調整される。中央銀行が

【 】を増加させると、物価水準が [上昇・下落] する。

(2) 貨幣の中立性原理の主張によると、貨幣量の変化は [名目変数・実質変数] のみに影響を与え、

[名目変数・実質変数] には影響を与えない

(3) 経済学者は、総需要と総供給のモデルを利用して短期的経済変動を分析する。このモデルによると、財・サービスの産

出量と【 】は総需要と総供給が【 】するように調整される。

(4) 総需要曲線は、横軸を産出量、縦軸を物価水準とすると [右下がり・垂直・右上がり] である。

(5) 長期において、財・サービスの供給量は経済の労働と【 】と天然資源と【 】

に依存し、一般物価には依存しない。したがって、長期の総供給曲線は、横軸を産出量、縦軸を物価水準とすると

[右下がり・垂直・右上がり] である。

(2 ページ目に続く)

問3. ある企業が現在1,000万円投資すると、その2年後に1,100万円を獲得できるプロジェクトを持っているものとする。

(1) []の中に当てはまる数値を記入しなさい。答えの小数点以下第1位を四捨五入して整数で回答すること。(10点)

a) N年後のX万円の現在価値は、利率をr%とすると、 $\frac{X}{(1+0.01 \times r)^N}$ 万円なので、利率が6%のとき、2年後の1,100万円の現在価値は []万円である。

b) 同様に、利率が4%のとき、2年後の1,100万円の現在価値は []万円である。

(2) 次の文章内の []の中の正しい語に○をつけなさい。(10点)

c) 利率が6%のとき、2年後の1,100万円の現在価値は1,000万円よりも [大きい・小さい] ので、企業はそのプロジェクトを実施 [すべきである・すべきでない]。

d) 利率が4%のとき、2年後の1,100万円の現在価値は1,000万円よりも [大きい・小さい] ので、企業はそのプロジェクトを実施 [すべきである・すべきでない]。

問4. 次の表をみて、[]の中に当てはまる数値を記入しなさい。答えの小数点以下第3位を四捨五入すること。(20点)

【ビッグマック・インデックス (英国エコノミスト誌)】

	各国現地通貨建てでの ビッグマックの価格	名目為替相場 (2012年1月24日)
米国	4.2ドル	—
日本	320円	1ドル=77.0円
欧州	3.49ユーロ	1ドル=0.77ユーロ

(1) 日本のビッグマックの価格を名目為替相場で換算すると []ドルである。

(2) 日本の米国に対する実質為替相場は、ビッグマックを基準とすると、ビッグマックの国内価格/ビッグマックの外国価格で与えられるので、[]である。

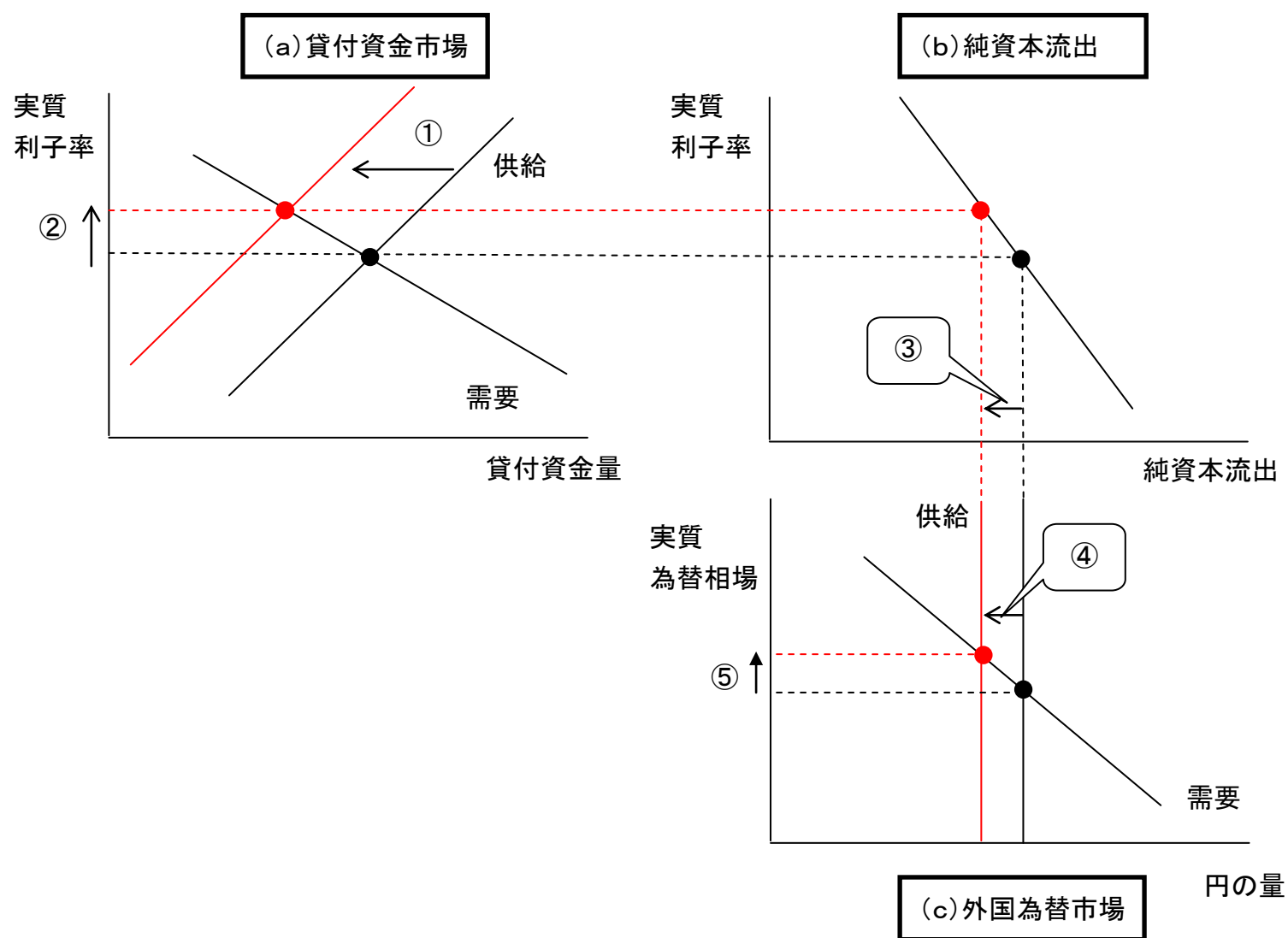
(3) 同様に、欧州の米国に対する実質為替相場は、[]である。

(4) もし、名目為替相場が1ドル= []ユーロであれば、米国と欧州でのビッグマックの価格が等しくなる(購買力平価レート)。

(3ページ目に続く)

学生証番号	
氏名	

問5. 以下の図を参考に、日本政府の財政赤字の影響に関する次の①～⑤の文章内の [] 中の正しい語に○をつけなさい。(15点)



- ① 政府が財政赤字になると、貸付資金供給が [増大・減少] する。
- ② 利子率は、貸付資金の需要と供給が均衡するように [上昇・下落] する。
- ③ すると、純資本流出が [増大・減少] する。
- ④ その結果、外国為替相場における円の供給が [増大・減少] する。
- ⑤ そのため、実質為替相場が [増価・減価] し、貿易収支が [改善・悪化] する。

問6. この授業への感想を下に記入して下さい (採点対象外)。

(以下余白)